

NPO 法人 京都コミュニティ放送
第 152 回 番組審議会

開催日時：2023 年 10 月 27 日（木）10：30～11：30

会 場：ラジオカフェ事務所、Zoom 併用

委 員：中村正、岡田真彰、隅井美沙子、岡本卓也

欠 席：ジェフ・バーランド、福井秀彦、岡田芳宏

事務局：藤本香

ゲスト：「来ておくれやす！二条繁栄会」<https://radiocafe.jp/201907001/>

毎月第 4 火曜日 16:00-16:06（6 分番組）

制作者：パーソナリティゆう+二条繁栄会店主等（出席：河村泰三さん）

■番組審議：番組趣旨の説明

二条繁栄会は二条通寺町～河原町間にあるお店等で構成されている京都で 2 番目に小さい通りの会。現在の会加盟数は 50 ほど（ビルテナントも入会）。非常に多い加盟数でイベント行事なども積極的に行っている。番組は 2019 年 7 月に再スタートし、会員の紹介やイベント紹介を放送している。無理せず持続可能な放送を心掛けている。

コロナ禍に入り zoom 収録をはじめた。編集を入れることで、出来上がった番組をみて、出演者からは喜んでもらっている。

■2022 年 8 月 23 日放送回を聴いて審議に入った

・放送を通して、二条繁栄会自体も持続可能な会だと感じた。番組コンセプトを放送内で話してもいいのでは

・ラジオを通してこういう話(八百屋さんが出て話すこと)というのは。元気になる。このお店に行ってみたいな、という気持ちにさせる

・パーソナリティのエピソードトークもリアリティがあった。二条繁栄会の通りは知っていたが二条繁栄会さんの存在を知らなかった。よく通っていて「敷居が高い」というイメージだったが、親しみをもてた。

・聴きやすい。行ってみたいと思った。他の放送回も、お店紹介だけでなく、密なやり取りがあつての情報が聴ける。

→事前にアンケートをとって、それを元に収録している

・総じて、時間内にコンパクトにまとめられ、聞く者（聴取者）を惹きつける楽しさがある。小さな商店街らしさが醸し出されている。テーマ曲も京都の小さな商店街らしさが出ている（番組内容とマッチしていて好感触）。司会のゆうさんが、ゲストの魅力の引き出し方がうまい。「もうちょっと聴きたい」と思わせるところが（作り方として）上手い。会話の部分にBGを入れてはどうか

→結局、ラジオが好き。好きでやっているから続いている。

・過去には郵便局も出演していて、そうした個人商店以外も出ているというのは広がりがある。

→加盟店全員が出演することを目標のひとつにおいている。今後商売をしていない人にも出演してほしい。

この審議会の議事録は 2022 年 10 月 31 日から事務所で閲覧できるようにした。

この審議会の 2022 年 10 月 31 日から WEB サイトで公開した。